AIR MENTOR
AIR MENTOR PRO

スマートな空気品質モニター

取扱説明書

初めてお使いになるとき

開梱したらデバイスを取り出します。

電源スイッチを入れると直ちにLED(“ブートシナリオLED”)が点きます。

30秒後にこのLEDが空気品質を色別に表します。

DCアダプタを差し込んでください。デバイスがリアルタイムの検知を全機能を使用して実行します。それ以外電池のみの場合はTVOC、温度および湿度センサーはリアルタイム検出を継続しますがデバイスは粒子性物質とCO2濃度を15分おきに検出します。

センサーの精度を発揮するためTVOCセンサーはウォームアップに最大5分要します。

初回ご使用前に電池に充電する方法

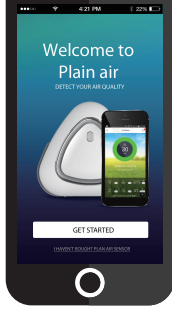
インジケータランプが常時緑点灯になるまでAir Mentorを充電ケーブルでUSBポートと接続します。

初めてのセットアップ方法

Air MentorアプリをAppStore(iOSユーザーの場合)またはGooglePlay(Androidユーザーの場合)からダウンロードしてインストールしてください。初めてお使いになる前にはこのアプリをインストールする必要があります。

アプリセットアップと接続

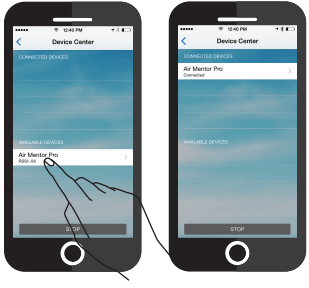
接続をセットアップするには画面の指示に従ってください。

アプリを立ち上げる時は冒頭にようこそが表示されます。次にセンサーとの接続を2段階(センサーのスキャンと選択)で行う案内が表示されます。最初の手順が完了すると、アプリの起動画面が現れます。

iOSまたはAndroidデバイスとBluetooth接続

1.ON/OFFボタンを押します。インジケータランプが緑、黄、オレンジ、赤、紫の順に点滅します。Air Mentorの電源を入れるたびに循環サイクルランプがスキャン開始します。

2. iOSまたはAndroidデバイスの設定メニューでBluetoothをオンします。

3.モニターに機種名（Air Mentor Pro）が現れるまで待機します。ペアリングする機種名を選んで接続します。複数のAir Mentor Proデバイスをご使用の場合は、ソフトウェアが距離の近いデバイス順にリストアップします。

自動接続機能が最後に使用したiOSまたはAndroidデバイスを検索してお使いのデバイスとの接続を自動的に確立します。

オンデマンド測定

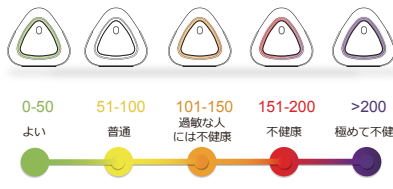
DC入力無しの電池モードのときセンサーのボタンを押すと空気品質測定を直ちに開始できます。このボタンはAir Mentorが鳴るまで2秒間押してください。次にCO2と粒子物質センサーが作動して空気品質を検出します。

30秒たつとLEDが最初のシナリオに戻ります。

2分間検出し、次にセンサーは最初のモードになります。

循環点灯するLED

このLEDランプは空気品質指標に対応する色循環を使用して表示します。緑、黄、オレンジ、赤、紫の5色あります。

LEDの輝度はLED輝度：高/中/低/オフから選択できます。

LEDランプのシナリオは睡眠中に妨害されないように設定することもできます。

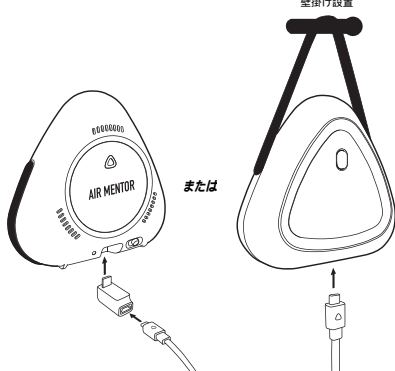
設定はデバイス設定のスリープモードになります。

警報

空気品質が悪くなると、センサーは設定に従ったアラームを鳴らします。デフォルトレベルはミュートで当初のモードに戻ります。

アラーム設定はスマートフォンのアプリからデバイスセンターでデバイス設定を操作してできます。レベルはミュート/健康によくない/極めて悪いの三種類あります。

Air MentorをテーブルIに置いたときはUSBコネクタを使用してAir MentorをUSBケーブルとDCアダプタと接続してください。

アクセサリーフックに取り付けたときは、Air MentorをUSBケーブルで直接DCアダプタに接続できます。

アプリの起動画面

スマートフォンに表示されるアプリの起動画面はリアルタイムで空気品質指標を表示しヒントも出します。「もっと見る」を押せば他のヒントを確認したり他のユーザーと指標を共有できます。

履歴チャートには測定期間中の個別項目測定値の平均値が表示されます。自分の回りの空気品質の変化を確認できます。

情報センター

空気品質情報には屋内空気品質指標の意味、粒子性物質10/2.5の意味やCO2、VOC、温度と湿度についてのコンテンツが記載されています。

これには屋内空気品質の改善方法も記載されています。

ファームウェアのアップグレード

アプリはファームウェア更新を定期チェックしています。あればアップグレードを求めるメッセージが表示されます。

デバイス履歴保存

センサーは約3日間測定値を保存できます。ある期間スマートフォンが接続されていないときは、アプリは接続が再開されたときにデバイスから再度読み込みます。

電池

DC電源を使用するときは、電池は電源スイッチの状態とは関わりなく児童充電されます。充電中LEDは赤、フル充電状態のときは緑に点灯します。アプリは電池残量を示します。

電池残量が所定レベルより下がるとすべてのセンサーとLEDが消され、アプリは電池残量僅かのためセンサーが切断されたことを表します。

安全

- ラジエーター、蓄熱器、ストーブその他発熱性デバイスのそばには設置しないでください。
- デバイス上に危険の源になるものを置かないでください。
- 滴下や撥ね返りにデバイスを晒さないでください。
- 長時間デバイスを使用しないときは電源プラグを抜いてください。換気用開口部を塞がないでください。
- 本製品を分解しないでください。

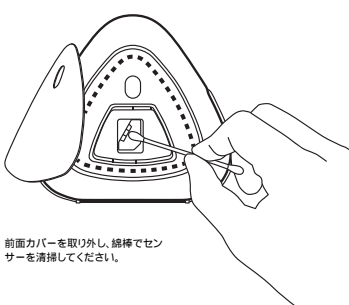
保証制限

Air Mentorガイドに従い、通常の使用条件においては本製品に関して純正梱包に入った状態では材料および加工上の瑕疵がないことを購入日から一年間限定保証します。Air Mentorガイドには限定することなく、取扱説明書、技術仕様書等が含まれます。

		AIR MENTOR	AIR MENTOR PRO
寸法		106 x 115 x 44.5 mm (高さx 幅 x 奥行き)	
動作温度		5 – 40 ºC (41 ºF– 104 ºF)	
電源		Micro USBアダプタ 5V-1.0A	
電池		3.7V, 1500 mAh	
センサー	粒子性物質	検出粒子サイズ > 1.0μ m 範囲: 0 - 300 μg/m³ 分解能: 1.0 μg/m³	検出粒子サイズ > 1.0μ m PM2.5/PM10(μg/m³)センサー出力に基づく試行錯誤的推計 範囲: 0 - 300 μg/m³; 分解能: 1.0 μg/m³
	TVOC / ガス汚染	範囲: 120 – 3500 PPB; 分解能: 1.0 PPB 総ガス汚染の算術推計およびCO2等価(単位 PPM)とのマッピング。	範囲: 125 - 3500 PPB 分解能: 1.0 PPB
	CO_2	N/A	NDIR 非拡散性IRセンサー 範囲: 400 - 2000 PPM分解能: 1.0 PPM ;
	温度	範囲: -20ºC to 80ºC, 分解能: 0.1 ºC	
	湿度	相対湿度 %;範囲: 0 - 100%,分解能: 1.0%	
通信		Bluetooth 4.0 低電力(Bluetooth Smart)	
スマートフォンの要件		APP対応機種：iPhone 5, 5S, 6, 6+, iOS8 Android 4.4以降; Android Phone BLE の性能はスマートフォン機種により異なります。 詳細についてはスマートフォンベンダーにお問い合わせください。	

メンテナンス

粒子センサーの光学ガラスは6ヶ月ごとに清掃が必要な場合があります。前面カバーを取り外し、綿棒で清掃してください。

前面カバーを取り外し、綿棒でセンサーを清掃してください。

Q&A

Q：Air Mentorセンサーを強制的にアプリから切断する方法は何ですか?

A:Air Mentorは一回に一台のスマートフォンのみ接続可能です。接続されると5秒おきに青いランプが点滅します。切断を強制するには、ボタンを長いブザー音が鳴るまで5秒間押します。

Q：センサーを校正する必要がありますか?

A：すべてのセンサーは自動的に校正を実行します。CO2センサーを直ちに手動校正するにはアプリの「デバイスセンター」にその機能があります。CO2センサーを校正するときは、Air Mentorを屋外のきれいな空気中に3分放置してから、この機能を実行してください。

製品名	AIR MENTOR / AIR MENTOR PRO
製造番号	8096-AM/8096-AP
公称電圧/容量	3.7V/1500mAh
原産国	台湾

このデバイスはFCC規則パート15に準拠しています。動作は次の二条件に依存します。(1)このデバイスが有害な干渉波を発生しないこと、(2) このデバイスが機能障害を含む不利な干渉波を受けることを前提としていること。

この機器はFCC規則パート15に従い試験されクラスBデジタルデバイスとして準拠していることが証明されています。これらの限界は居住地設置の場合に有害な干渉波に対して合理的保護が提供される仕様で設定されています。この機器は無線周波数エネルギーを発生、使用し、さらに放射する場合もあります。指示に従う設置および使用がなされない場合は、無線通信に有害な干渉波を発生する可能性があります。しかし、干渉波が特定の設置状況で発生しないという保証はされていません。この機器はラジオまたはテレビ受信に対して有害な干渉波を発生する場合には、機器の電源を切り、また入れると判断できます。干渉波は以下の処置のうちいずれかを使用して是正するようお勧めします。受信アンテナの向きを変えるか場所を移す。機器とレシーバーの距離をさらに離す。機器をレシーバーが接続されているのとは別の系統電力網のコンセントに接続する。販売店または経験豊かなラジオ/テレビ技術要員に援助を求める。

準拠性の責任を持つ当事者により明示的に許可されていない変更や改造を行うと機器の操作権限が失効することにご注意ください。

FCC RF 放射線暴露に関する声明:

1. この送信機はその他のアンテナまたは送信機とともに同じ場所に設置または同じ場所で操作することはできません。
2. この機器は非制御環境に対して規定されたFCC RF放射線暴露限界値に準拠しています。この機器はラジエーターと身体の最小距離20センチメートルをおいて設置し操作しなければなりません。